

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	はらぐち あつし		性別	生年月日・年齢	
氏名	原口 篤志		男	2003年10月15日	
競技名／種別・種目	陸上競技・棒高跳			22	歳
出身地	奈良県奈良市				
現住所	奈良県奈良市				
所属先	東大阪大学				
練習場所	味の素ナショナルトレーニングセンター(関東) 東花園陸上競技場(近畿)				
【選手プロフィール】					
■学歴・職歴					
年	月	学歴・職歴			
2022	3	奈良県立王寺工業高等学校 情報電子工学科 卒業			
2022	4	東大阪大学 子ども学部子ども学科 入学			
2026	3	東大阪大学 子ども学部子ども学科 卒業見込み			




■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

計算技術検定3級

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	8	第19回U20世界陸上競技選手権大会(コロンビア)	7位
2025	7	第32回FISUワールドユニバーシティゲームズ(ドイツ)	12位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2024	9	第93回日本学生陸上競技対校選手権大会	2位
2025	2	第108回日本陸上競技選手権大会・室内競技2025日本室内陸上競技大阪大会	5位
2025	4	2025日本学生陸上競技個人選手権大会	優勝
2025	7	第109回日本陸上競技選手権大会	6位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは「諦めず努力を継続する力」と「コミュニケーション能力」です。私は中学校の頃から棒高跳を始めました。高校最後のインターハイは2位。とても悔しい結果になりましたが、自分の課題であったメンタル面を見直し、さらに練習を積み翌年に行われたU20日本選手権では優勝することができました。大学進学後はU20世界選手権に出場し、初めての国際大会でレベルの違いに圧倒されながらも入賞したことで世界で戦える可能性を感じました。大学2・3年時には記録が伸び悩む時期もありましたが、その際に自分の課題であるウエイトトレーニングなどを取り入れるなど、決して諦めず試行錯誤を繰り返した結果、4年時には関西学生新記録を樹立し、ユニバーシティゲームズ日本代表にも選出されました。これらの成果は、困難に直面しても粘り強く努力を重ねた結果であり、社会人としても同様に挑戦し続ける姿勢に繋がると確信しています。

また、陸上競技を通じて多くの人と出会い、支えていただいたりする中で、最初は声をかけてもらっていたりすることが多かったのですが、次第に自分から積極的にコミュニケーションを取るようになり、そしてさまざまな意見を取り入れ理想に近いパフォーマンスに近づけることができました。これらの経験から培った「努力を惜しまない姿勢」と「人との関係構築力」を生かし、業務に励んで参りたいと考えております。さらに、今後行われるロサンゼルスオリンピックに向けて社員として結果にこだわり、会社の看板を背負う責任を感じながら努力をしていきたいと考えております。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	人と関わる職種に興味を持っておりますが、どのような職種でも精一杯努めさせていただきます。
②勤務地	関東 近畿
③勤務日数・時間帯	9時から15時まで週5日の時短勤務を希望します。遠征や合宿に応じてご配慮いただけますと幸いです。